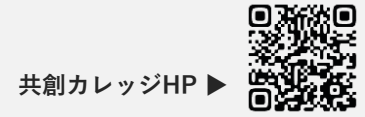




開催報告：地域コミュニティを考える出前講座 in 金山町

- ・福島県では、小さな拠点・地域運営組織の形成を通じて持続可能な地域コミュニティの共創を目指す「持続可能な地域コミュニティ共創カレッジ(共創カレッジ)」に取り組んでいます。
- ・その取組の一環として、地域の課題解決のために小さな拠点・地域運営組織が実践している事例などを紹介することで、持続可能な地域コミュニティについて考える出前講座を金山町で開催しました。
- ・当日は金山町民など29名が参加し、県内外の小さな拠点・地域運営組織の事例紹介に加え、西会津町奥川地区で活動する奥川地域づくり協議会の事例発表などを通じて持続可能な地域コミュニティについて考えました。
- ・参加者同士の意見交換の場面では、地域が抱える課題や取り組みたいアイデアについて共有するとともに、地域が消滅するのを待つのではなく、一歩踏み出すことの重要性を改めて認識しました。



開催概要

日時：令和6年10月31日(木) 18:00~19:30
 会場：金山町開発センター 3階大会議室
 内容：① 福島県の取組説明

- ② 小さな拠点・地域運営組織の取組事例紹介
 ③ 事例発表
 発表団体：奥川地域づくり協議会(西会津町奥川地区)
 発表者：事務局長 岩橋 義平氏、荒海 正人氏



西会津町奥川地区の地域運営組織。令和5年2月設立。
 人口約570人、人口減少が著しい同地区を持続可能なものとするために住民有志が設立し、話し合いを重ねながら地域ビジョンを策定。
 首都圏の大学生と連携し、交流しながら地域活動を手伝う「未来型結」の取組など、先進的な活動を行っている。

④ 質疑応答・意見交換

参加人数：29名(金山町民など)
 主催：福島県企画調整部地域振興課
 共催：金山町企画課
 運営：「持続可能な地域コミュニティ共創カレッジ」事務局(みらいくる)

< 出前講座の様子 >



< 参加者同士で意見交換 >



< 感想を発表する参加者 >



< 出前講座の内容をまとめたグラフィックレコーディング >

持続可能な地域コミュニティ共創カレッジ
 R6.10.31(木) 18:00~
 金山町開発センター 3F

地域コミュニティを考える 出前講座 in 金山町

奥川地域づくり協議会 地域住民+関係人材
未来型「結」の実現
 人口減少対策・田舎暮らし・企業研修・ZEN・N高・S高と連携等
 ※NHKでドキュメンタリーに採り上げられ放映される

小さな拠点づくり
 日常生活に不可欠な地域活動を行う場所を交通ネットワークで結ぶ

RMOとは
 地域課題の解決に向けた取組を持続的に実践する組織

地域課題
 人口減少、観光資源不足、変化に対する恐れ、コミュニティの場が狭い、担い手不足、人手不足

取り組みたいアイデア
 まなこ情報発信、加工などの集う場、新しい交流、学生との協働相談、地元の食材を使った料理、妖精+SOGIに理解のある町

消滅する前に 一歩ふみ出してみよう

自治体、RMO、地域行政委員会、行政区、隣近所

自治体との相互補完的な関係性が重要